



持続可能な地域社会の実現に向けた「山梨ちゅうぎん eco アクション」の実施について

株式会社山梨中央銀行（頭取 関 光良）は、2010年9月に「環境方針」を制定し、環境問題に対するさまざまな施策に取り組んできました。また、昨年11月には「気候変動関連財務情報タスクフォース（TCFD）」提言への賛同を表明し、地域社会の持続的な発展のために、お客さまや社会・環境の課題解決に向けて取り組んでいます。

今般、当行におけるCO₂排出量削減目標の設定に伴い、当行および当行役職員による環境保護活動「山梨ちゅうぎん eco アクション」を下記の通り実施します。

記

1. CO₂排出量削減目標

項目	内容
長期目標	2030年度までに2013年度比60%削減
中期目標	2024年度（※1）までに2013年度比46%削減
期間	2022年度～2030年度
対象	当行におけるSCOPE1、SCOPE2（※2）に該当するもの

※1 2024年度は、中期経営計画の最終年度

※2 省エネルギー法に基づく定期報告書におけるSCOPE1、SCOPE2のCO₂排出量
 ・CO₂排出量の対象範囲
 SCOPE1：直接排出量（重油、ガス等 ※ガソリンは除く）
 SCOPE2：間接排出量（電気）

2. 目標達成に向けた取り組み

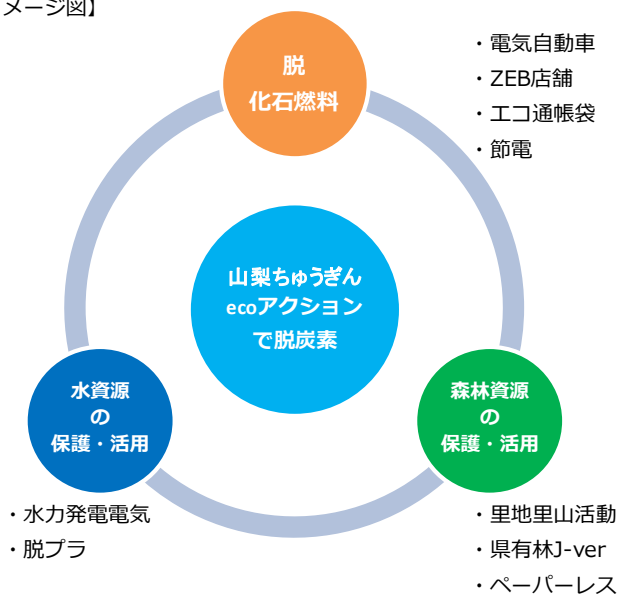
【イメージ図】

(1) 当行が行う主な取り組み

- ① 再生可能エネルギー電気の導入
- ② 電気自動車などエコカーの導入
- ③ 環境配慮型店舗（ZEB店舗等）の拡大
- ④ 森林資源の保護・活用

(2) 当行役職員が行う取り組み

- ① ペーパーレスの徹底
- ② 節電の徹底
- ③ 複合機の集約
- ④ 最終就業時刻19時の徹底
- ⑤ 「やまなしクールチョイス県民運動」（※3）への参加



※3 「やまなしクールチョイス県民運動」とは

山梨県は、地球温暖化が深刻さを増す中、地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE」に呼応し、県民一人ひとりが、日常生活の中で身近にできる省エネの取組みやエコ活動など、地球温暖化対策に資する取組みを賢く選択して実施する「やまなしクールチョイス県民運動」を展開しています。

今般、当行はこの趣旨に賛同し、「やまなしクールチョイスサポーター」に参加し、各個人が実施可能な取組みを実践します。

(ご参考) やまなしクールチョイス県民運動活動項目

- ①環境家計簿をつけて賢く省エネ・賢く節約
- ②クールシェア・ウォームシェアで家庭の省エネ
- ③緑のカーテンで夏を涼しく
- ④エコドライブで二酸化炭素排出量の削減と安全運転
- ⑤マイバッグでおしゃれにお買い物をして環境に優しく
- ⑥地球のために「賢い選択」を

以 上